



Rotary International District 2650 Nara Japan
奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創 立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
■会 長：矢追家麻呂 ■副会長：藤井正勝 幹事：石野捨雄



9月21日秋の交通安全週間決起大会

会長報告

我が奈良大宮ロータリークラブとハワイのミリラニ・サンライズ・ロータリークラブとの姉妹クラブ締結に行っていました。10日の日に日本を出発し、無事締結して帰国されました。締結書の写真が、週報の一面に載っています。昨年度の国際奉仕委員長の潮田さん、今年の国際奉仕委員長の小西さん、皆さんにお世話をお掛けしましたが、無事締結に至ることが出来ました。締結に至るまで色々なことがありましたが、会員の皆様のご協力によりまして、何とか大宮ロータリークラブにとって初めて海外クラブとの姉妹クラブ締結ができたということは、非常にありがたいことだと思い、感謝しております。9名の方に行って頂きました。どうも本当に有難うございました。

2650地区のロータリー・リーダーシップ研修会の修了証書について、先週井上さんにはお渡ししましたが、多田廣さんはちょうどハワイに行っていて頂いておりましたので、この場でお渡しします。どうもご苦勞様でした。



発行日／2010年9月28日
2010-2011/12

Vol.32

No. 1524

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2010～11年度
第2650地区のテーマ

『ロータリーを良く学び、
変化を知り、
忘れたことを思い出そう』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 栗田 幸雄



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第12回 9月28日
通算1524回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「4つのテスト」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
総本山金峯山寺教学部長
大峰山護持院東南院住職
五條 良知 氏
「蔵王権現と山伏の修行」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第11回 9月21日
通算1523回

R.C.は出席から 1523回

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 51名
- 補填者数 -
- 出席率 85.0%

1521回の修正

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 53名
- 補填者数 3名
- 出席率 89.8%

▼次項へつづく

委員会報告

友好クラブ委員会・潮田委員長

9月10日に日本を出発し、ハワイのカウアイ島の5000地区の地区大会に参加してまいりました。5000地区は人数的には我々2650地区の約半分の会員数だということですが、金曜日の朝から土、日と三日間（参加者は朝から晩まで）非常に熱心にされており、見習うべきだと思いました。参加して下さった方は、慣れない環境の中非常にご苦労さまでした。土曜日の午後5時から5000地区のガバナーと我々2650地区のガバナー代理として平城京RCの中窪会長、樫原RCの会員の方、京都南RCの会員の方にもご参加頂き、我々9名とミリラニ・サンライズから地区大会に参加されたメンバー7名と約1時間の調印式を済ませてまいりました。非常にフォーマルな雰囲気でしたので、少しあがりましたが、無事に帰ってまいりました。小西会員だけは水曜日の向こうの例会に参加してきて下さいました。何とかこれで姉妹クラブ締結がされ、向こうの希望でも色々交流したいということですので、その節はよろしくお願いいたします。



国際奉仕委員会・小西委員長

ミリラニRCは、毎週水曜日の午前7時30分から、ゴルフ場のクラブハウス内の食堂で例会があります。どんな雰囲気かを肌で感じてみたくて、私一人帰国を延ばして出席してきました。朝7時に例会場に到着すると、ボイヤー会長だけが居られ、簡単な朝食を頂きました。食堂ですから非常に殺風景な感じです。その後来られた会員の皆さんもラフで、アロハシャツを着用されていました。例会開始時点では12名の方が座っておられ、まず、ボイヤー会長に紹介していただきました。会長は日本語が堪能なので私も安心して日本語で挨拶し、奈良大宮ロータリークラブの話を行いました。例会中、途中で来られた方が朝食をとられ、8時から卓話が始まっても、まだ数名の方は食べ続けておられました。しかし、ナイフ、フォークの音や私語も一切聞こえません。眠っている人も俯いている人も一切なく、じっと卓話者の方を見ておられました。これは見習わなければならない点だと痛感した次第です。因みにニコニコの顔を訊ねると、会員はみんな\$5なので、\$10してもらおうと充分です、と言われました。また、年会費は\$500とのこと。但し、この\$500は本当の会費だけで、他の色々なことは別途集めるらしいです。

8時半の閉会点鐘後、9時からワイエナ小学校で目の検査のボランティアがあり、10名の会員が参加され、2人1組でスムーズに検査を行いました。ミリラニ地区には6つの小学校があり、毎年1校ずつ、目の検査のボランティアをされています。7つの項目で、1つひっかかると気をつけなさい、2～3項だと眼科に行きなさい、となるわけですが、貧富の差が非常に激しいので、お金の無い人には眼科協会が費用を出してくれます。その後、会長の車でミリラニのショッピングセンターに連れて行って頂き、5年前にミリラニRCが寄贈された施設を見学しました。

ミリラニRCの会員数は現在23名ですが、2週間後と2か月後にそれぞれ1人アメリカ本土に帰られるので、21名になります。会員増強は苦労しているようです。今後1年に一回、或いは周年記念の時には、日本からお邪魔させて頂くだろうし、向こうからも来ていただくかと思いますが、非常に安心してこれからも姉妹クラブとして、親睦を深められるという感触を得ました。今回お邪魔した我々も非常に歓待を受け、満足して帰ってまいりました。ボイヤーさんは遅くとも来年には奈良に行きたい、とおっしゃっていましたので、その時には皆さんよろしくお願いいたします。

新世代委員会・谷川委員長

「労働に学ぶ」の出欠の案内で、開催の日がちが間違っ、11月になっていました。10月23日（土）ですので、もう一度日程をご確認頂き、出欠の記入をお願いします。

社会奉仕委員会・橋本委員長

今日午前10時より学園前ホールにて秋の交通安全運動市民決起大会が行われました。会長はじめ19名の皆さんに参加して頂きました。ありがとうございました。また春の大会もよろしくお願いいたします。今年の秋の交通安全週間の重点目標は飲酒運転、これはいつものことですが、今日も飲まれている方は代行でお帰り下さいませよう、お願いいたします。飲酒運転の他に、シートベルト。特に、後部座席の人も必ずシートベルトの着用をお願いします。もう一つは、チャイルドシート、これも子供さんお孫さんお持ちの方は、必ずチャイルドシートを着用してください。また、30日に開催される飲酒運転根絶決起大会への出席の依頼が奈良署からあり、これは三人限定ですので、会長と私と倉田副委員長で参加いたします。ご興味のある方は、ならまち市民センターホールで午後1時半から行われておりますので、ご参加ください。

幹事報告

ハワイで、バナーを頂いてまいりました。一つは、ミリラニ・サンライズRCのバナー、もう一つは、2年前にガバナーをされ締結の時の会長をされましたKIHEI-WAILEAのバナーです。合わせて、締結書のコピーをこれから回覧しますのでご覧ください。また締結式に記念品を頂きました。カヌーの舵らしいです。ボイヤーさんによると、カヌーというのは一人で漕ぐとコントロールが効かない、何人かで漕ぐと良い。ロータリークラブというのはみんなで力を合わせて一つの目標に向かっていくぜひこれから奈良大宮RCと一緒にやっていきたい、という意味を込めてあるそうです。



会員卓話「つぶやき。」 箸尾文雄 会員

前年度のR情報委員長飯田さんが、毎月第一週目の例会で、ロータリアンにとって大変意義深いお話を数々聞かせて頂きましたが、その初回冒頭で当クラブ創立時の緒方特別代表の言葉として、「まず第一に申し上げたいことは、皆さんはまず、ロータリーを知ることには貪欲であってほしいという事です。そのことの言葉を知らずにいい加減にやっていると、ある時期が経った時に、その熱意が失われて、ただ無意に流されるという事を、私は多くのロータリアンを見てきた中で知っております。役員だけでなく、全員がロータリーを知ることには貪欲であってほしい、それを知る方法についてはたくさんの文献があるのでそれを買われて知る—それが一番だと思いますが—」とのインフォメーションがありました。



緊張気味乍ら、他人事の様に聞き流していた自分が、30年余り経た今日、只々その言葉の重さを痛感させられる次第です。偶々先週の例会前に中井先生との会話の中で、緒方先生が事ある毎に、謙虚に、そして質素にを旨に、クラブは華美を慎むことを心得とするよう、諭しが有ったことなどを思い出していました。

当時私は、職場が奈良パークホテルであった関係上、特別代表のお住居が程近かったため、週例会へ先生の往復運転手を仰せ仕り、道中車中でロータリー用語、規則、規定をしっかりと覚えこむこと、質素、華美への戒め等、直々のアドバイスを頂いたことを覚えています。

「ロータリーを知ることに貪欲であること。」と云うのは、ロータリーの諸規則、規定を含め、自分のロータリアンとしての有るべき身の置き方、処し方を知ることにつながると思います。

創立総会は昭和54年1月23日、続いてその翌週1月30日、第1回例会を迎えました。今日の例会が第1523回目の点鐘と思えば感無量です。実5ヶ月余りで初年度を終え、クラブ組織人事共々変更なく、7月からロータリー年度に従い、2年目に入りました。毎例会はほとんどロータリーインフォメーションと、メンバーの紹介卓話为主だったと思います。緒方特別代表は、まずメンバーに、例会に於ける親睦と奉仕の心の育成を、意図されたのではと私は思っています。

私達クラブには、初代竹川会長、飯田幹事によるクラブ創設にける情熱の賜物として、“奈良大宮ロータリークラブ誕生の記録”という県下に比類ない貴重な記念誌が残されています。又、以降については、年度毎の歴代会長、幹事によるクラブ概況報告書や年間報告誌、年度節目毎の記念誌等閲覧いただき、クラブの生い立ちとその歩みを知ることが、温故知新の源泉になるのではと考える次第です。

さて話の趣が変わるのですが、

「ロータリーの友」誌は最近、過去に比べ大変読み易くなりました。ところが統計によれば、未だに読まれざるベストセラーの風評があります。

種類は全く異なりますが、同様にロータリーの深まった議論では「決議23-24」という言葉を否応なしに耳にされると思います。では手続き要覧を開いて条文を読んで見ようかと思う方は極く少ない様に見受けます。私もその一人でした。ロータリアンであって、理念と実践のあり方を知ろうとしない、その図太さの払拭機会ともなればと思い、只今から2004～2005年度G補佐時の指導教本を基に、偏見を省みず概説させて頂こうと思います。ご存知の方、聞きたくない方、どうぞご随意にお願いします。（我がクラブの奉仕活動の中にも少し考えさせられることがあるやと思います。）

ロータリー運動の本質は、まずロータリアンの心に奉仕の心を形成することであり、ロータリークラブの使命は、クラブという組織を介して育成するロータリー思想であると共に、ロータリーの哲学「最も多く奉仕するもの、最も多く報われる。」と「超我の奉仕」の心を持って、職場や地域社会の人々の幸せを考えながら職業人としての生活を営むことが、ロータリー運動の根幹を成す理論であります。一方奉仕は、実践行動であり実践の伴わない理論は空論に過ぎません。一人一業種で選ばれた良質な職業人であるロータリアンが毎週一回定例の会合に集い、例会を通じて奉仕の心を学び、その心を持ち帰ってロータリアン個人の立場で、夫々の家庭や職場や地域社会又国際社会で「奉仕の実践」に移すことであります。その奉仕の実践が本質的に主体がロータリアン個人であることは定義づけられ、納得でしたが、ロータリークラブが行う「奉仕の実践」についてはその理論付け定義が欠如していましたので、1923年USAセントルイスでの国際大会で、34号議案として決議されたのが「決議23-34」です。この決議はロータリー運動全般を対象としてロータリー哲学を定義し、ロータリークラブとRIの機能分担を明らかにすると共に、「奉仕の実践」に関するロータリアンと、ロータリークラブと、国際ロータリーの原則を明確に区別されたものです。新版が間もなく発刊されると思いますが、是非精読頂きたいものと思います。

それでは、「決議23-34」の各項目の内容について、各項目は①～⑥まであります。①ロータリーとは、奉仕の心つまり「利己と利他との調和」としてのロータリー哲学、二つの標語の表明②ロータリークラブとは、③国際ロータリーの目的④ロータリークラブが実施する社会奉仕活動選択に対する条件⑤社会奉仕活動に関するクラブの自主性⑥ロータリークラブの社会奉仕活動選択に対する条件。これはa～gの7項目がありますが特にg項は良く理解されるべきかと思います。すなわち、ロータリーはI Serveが原則であることが理解できると思います。クラブレベルでの奉仕活動も、単に群れ集ってグループアクションで行うのではなく個々のロータリアンが目的意識を持った集合体として実践されるものであることが記されております。Not I serve, But we serveを標榜しているライオンズとの決定的な違いはここにあります。

ところで、ロータリーという親睦と、クラブ奉仕活動の中の親睦活動は次元を異にするものであることは既にH17年7月26日の私の卓話で累々説明いたしましたが、クラブ奉仕での親睦活動は、例えばゴルフ会、山登り会色々な家族親睦会等、会員親睦の一つの土壤となるものであって、強制されるべきものではありません。任意参加ですから参加費用は自己負担原則が当然なのです。ロータリーという親睦は、先ほど申し上げておりました「奉仕の心の形成」過程即ち、例会で形成されるものであって、混同されない様留意をお願いしたいものです。

もう一つ混同気味の会話をよく耳にすることがあります。職業奉仕と社会奉仕の区別です。元来職業奉仕という言葉はロータリー専用語で、世間様には通用しません。私は入会頭初に職業奉仕委員長を仰せつかりました、委員0副委員長は上杉修さん（晝屋さん）、まず言葉に面喰らいました。考えて見ると大変奇妙な言葉と思いませんか。何故なら、職業というのは私達が生きていくための所得を獲得する手段であり、利潤追求の手段でもあります。これ即ち自分のためのもの。一方奉仕とは、これは他人の為のものであります。この様にエナジーベクトルが正反対の合体語が職業奉仕ですから無理はないと思います。従って色々と誤解が出てきます。例えば、職

業奉仕とは職業を通じて奉仕することであるという理解の仕方があります。これは誤解を招くものであります。例えば、弁護士が無料法律相談をしますと、これは自分の職業を通じて奉仕しているのだから職業奉仕であると理解されがちですが、間違いで直接社会に奉仕しているのですから社会奉仕なのです。

社会奉仕と職業奉仕のメルクマークは、一言で言えば受益者は誰かということです。即ち、ロータリアン以外の人が、受益者になる場合が社会奉仕であり、ロータリアン自身が受益者になる場合を職業奉仕というのであります。クリヤーカットに割り切れない事象も数多くありますが、その受益割合で判断される場合もありますので、概念だけは持って頂ければと思います。

5～6年前になりますが、この壇上で2回卓話をさせて頂きました。その際にも申し上げましたが、ニコニコ箱は任意募金ですので、如何なる理由をつけようとも、本会計に戻入することは好ましい方法ではありません。ロータリアンが募金してロータリアンがその受益者になることが出来ないからです。本会計に戻入することは、額の多少は別にして、ロータリアンが受益者になることを意味し、会員が平等にニコニコしているわけではありませんので、会員負担の平等性を崩すことになるからです。

本会計が不足ならば、取るべき方法は経費削減か会費の値上げしかありません。尚関連話になりますが、会費支出については平等性を良く考えて支出されるべきで、会員の平等性を欠くと判断されるものは、当然自己負担が原則です。会費は会員から平等に集められた浄財ですので、特に幹事、会計は実務当事者など人任せにせず請求、領収等を細やかに管理され後日に禍根を残さない明瞭な運用が望まれます。監査も名目のみにならない様願いたいと考えます。

経費分担金の名目で、このところ毎年請求されています。諸経費とは何を指すのか説明がありません。不足ならその理由を述べ、総会に会費値上げを図るべきであって、理事会決議の範疇で決められるものではありません。事務取扱規定（5）の4の意味が曖昧の様です。前年度からの踏襲とするなら、金銭の多寡ではなく、旧来の陋習を戒めたいものと考えます。

経済危機声高の現況化、温故知新になりますが、ロータリアン、ロータリークラブ活動全般に亘って、創立時緒方特別代表が懇々と諭された”謙虚、質素、華美に陥るな”の言葉の反芻が必要としている時ではないかと思ひます。クラブ運営の合理化を皆が協力して、30年来積もった垢を仕訳する英断があっても良いと考える次第です。（つぶやきが過ぎた様です）

法さえ犯さなければ、たとえどんな手段を使っても、大きな利益を得たものが成功者として称えられる、資本主義の悪い面が隆盛を極めた20世紀の初頭に、倫理的な基準を設ける運動として、ロータリーの職業奉仕の概念が生まれました。このことはご存知の通りです。以後ロータリアンが真摯にこの理念を実践に移した結果、資本主義の自由競争の前提として、高い職業倫理と利潤の適正分配の精神を持つことこそ、自らの職業を隆盛に導く前提であることが、一般社会に認知されると共に、ロータリアンの企業を発展させてきました。ロータリーの思考には「最も多く奉仕する者、最も多く報われる」に基づく職業奉仕の理念と、超我の奉仕に基づく社会奉仕、及び国際奉仕の理念があり、この両者をもってロータリー哲学とすることが前にも述べました決議23-34に明記されています。奉仕活動を実践するための基盤となる職業奉仕理念を、研鑽することを忘れ去れば、例え会員が100万人集まったとしても、所詮それは烏合の衆にすぎませんし、単なるマンパワーとして量を誇る集団にすぎず、早晚数ある奉仕団体の中に埋没してしまうものと思ひます。

ロータリー運動の主体は、つまるところ個々のロータリアンとロータリークラブであることを忘れてはなりません。且つて第二次世界大戦の直前に、軍部の圧力で壊滅した日本のロータリー組織は、その後個々のロータリアンの心に留まり、火曜日、木曜日など名称を変えて例会が継続され、戦後見事に復帰して現在に至っています。良質の思想はたとえ組織が潰れても、時代を超えて引き継がれて行くものです。従って、将来に亘りロータリー運動を更に継続し発展を願うなら、例会に於ける奉仕理念の研鑽と親睦を大切にしたい、謙虚で、逞しく、華美に陥らない、特別代表の創立時の言葉を心に留めたクラブ運営が成されるよう、共に努力する必要があります。

誠に粗末な私のつぶやきを最後まで御静聴頂き、有難うございました。

9月お誕生日・結婚記念日

お誕生日

3日	石野 捨雄 君	4日	多田 実 君
5日	潮田 悦男 君	7日	植村 将史 君
21日	橋本 和典 君		

結婚記念日

10日	飯田 二昭 君	11日	藤井 正勝 君
14日	坂井 宣之 君	16日	西口 栄一 君
28日	橋本 和典 君		

9月に誕生日・結婚記念日を迎えられた方から挨拶（代表者：飯田二昭会員）

（ロータリークラブ略歴）チャーターメンバー。初代・次年度幹事。1994-1995年度会長。

最近色々話題になっております日本人の寿命について、近頃は平均寿命とか健康寿命とか平均余命とか、最近の寿命に関する様子についてお話しいたします。今後の人生設計の参考になれば、と思います。まず今年の7月に厚生労働省が発表した日本人の平均寿命は、男性が79.59歳、女性が86.44歳でした。それから、健やかに過ごせるという健康寿命についてはWHOが今年の5月に発表しています。それに拠りますと日本の男性は71.4歳、女性は75.8歳。平均余命については、これも厚生労働省のHPにあった数字ですが、50歳で31.2年、60歳で22.5年、70歳で11.4年、80歳で8.5年、90歳で4.4年というのが平均余命です。平均寿命も大事ですが、健康で長生きするという健康寿命はもっと大切だと思います。健康寿



命を延ばすために「健康日本21」などの施策が色んなレベルでとられていますが、今の所平均寿命と健康寿命とは7～8年の差があります。この期間をどう縮めるか、どう過ごすか。本人はもちろんのこと、ご家族や医療財政にとっても大変重要なことです。健康なセカンド・ライフの後に、寝たきりのセカンド・ライフが待っているかもしれません。現在日本人の2人に1人が癌に罹り、3人に1人は癌で死亡しています。癌や心疾患等の三大疾患が克服されると、男性では87.63歳、女性では93.43歳まで平均寿命が延びるそうです。厚生労働省の研究班の調査では煙草を吸う人と吸わない人では、平均余命が40歳のレベルでの統計では3.7年短い、という報告があります。この中にはまだ煙草を吸っておられる方が少しおられるようですが、禁煙に成功されることを祈ります。

ニコニコ箱

本日計 49,000円 累計 681,000円

- 矢追家麻呂君** ハワイのミリラニ・サンライズRCとの姉妹締結に、行っていただきお世話をおかけしました。ありがとうございました。本日から秋の交通安全週間です。皆さん気を付けて下さい。
- 石野捨雄 君** 先週、ハワイ州、5000地区、ミリラニ・サンライズRCとの姉妹クラブ締結に行ってまいりました。小西さん、中條さん、多田廣さん、潮田さん、武藤さん、谷川さん、西口さん、ご苦労様でした。おかげさまで無事締結する事ができました。
- 潮田悦男 君** ハワイより無事帰国しました。多くの方に「続・笑顔の子供たち」購入していただき、ありがとうございました。
- 武藤廣茂 君** 先週、ハワイ5000地区の地区大会及び、ミリラニサンライズRCとの姉妹クラブ締結式に参加致しました。先方のロータリアンの真摯な姿と、我々への温かい受入姿勢に感動致しました。
- 森 一紀 君** 今日はAPEC観光大臣会議で、ご協力頂きありがとうございました。
- 北河原公敬君** APEC観光大臣会合に出席のため、申し訳ありませんが、途中退席します。
- 有井邦夫 君** 交通安全週間に入りました。無事故で過ぎます事、御祈り致しております。多数の皆様の参加に感謝。
- 西口栄一 君** 記念日のお祝いの品をいただき、有難うございました。今後とも宜しくお願いいたします。
- 坂井宣之 君** 結婚記念ありがとうございます。
- 橋本和典 君** 60年前の今日生まれました。タイムリーな誕生祝有難うございます。連休にウチの「坊っちゃん達」に道後温泉に連れてもらいました。3人のマドンナと共に、赤シャツ赤帽の洗礼を受け温泉で産湯を使わせてもらいました。イイ湯でした。感謝！
- 多田 実 君** 61才になりました。健康な身体をくれた両親に感謝です。
- 高辻良成 君** 松岡嘉平治さん、本日はお手数かけました。ありがとうございました。
- 今崎和民 君** ニコニコに協力。

本日のお客様

宮本正明 様（大阪東RC）

次週の例会

クラブ討論会②（職業奉仕担当）ビデオ上映「心学の祖 梅岩に学ぶ職業奉仕」